

小児科だより

2025年5月号

和歌山生協病院附属診療所 小児科



新生活が始まって1か月余りです。新しい環境の中で、子どもたちは疲れが見え始めるころです。子どもが疲れた様子を感じたら、少しでも息抜きをさせることをお勧めします。あまり頑張らせすぎると、気持ちが大爆発してしまうことがあります。

カンガルー広場のお知らせ

和歌山生協病院小児科では、保護者の方を対象にした「カンガルー広場」を開催します。7月1日には「離乳食について」(篠田栄養士)、7月31日には「こどものアレルギー」(細部医師)というテーマで行います。参加の申し込みは、和歌山生協病院小児科の専用電話回線 073-471-8178 までをお願いします。お電話は、平日の午後1-4時までの時間でお願ひします。

百日咳が流行中、早い目のワクチン接種を！

百日咳の発生報告が全国的に増加してきています。当院でも百日咳と診断されるケースが増えてきています。百日咳の初期症状は、軽い咳が始まり、通常の風邪と見分けが付きません。発症後2週間程度で、激しい咳嗽のため夜間の不眠が生じたり、咳での嘔吐などがみられたりします。ひどい咳は2週間程度持続し、2-3か月で咳の症状は改善していきます。



ワクチンの接種していない乳児の場合には、無呼吸やけいれんなどを生じることがあり、注意が必要です。百日咳は、ワクチンで予防することができ、生後2か月から接種できます。早い目の接種をお勧めします。また、ワクチンの効果は4-5年程度で低下します。そのため、就学前と10代(2種混合を接種する時期)の時期に、三種混合ワクチン(有料)を接種することもお勧めします。

5月の診療体制について

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00-11:30	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤*3 細部*3	佐藤	3: 祝日 10: 休診
午後	神経発達	アレルギー 小児リハ	神経発達 アレルギー		予防接種	17: 休診 24: 佐藤
夜間 16:00-19:00	佐藤		細部*2		佐藤	31: 休診

*1: すべて予約外来(事前予約が必要) *2: 午後6時30分が最終受付時間

*3: 佐藤医師(9:00-10:00)、細部医師(10:00-11:30)

5月の診療体制の変更について 5月30日(金): 午前診療のみ休診

6月から「医師の働き方改革」により土曜日は休診となります(月に1回、予約診療あり)